

(第3種郵便物認可)

## サイ・テク 知と技の発信 こらむ・

[412]

### 埼玉大学・理工学研究の現場

近年、スマートフォンやスマートデバイスを用いた多様なサービスが普及している。一方、位置情報を用いてデータを扱う時間にかかる観光地、美術館、レストランが存在するため、空間データベースの研究分野では、位置情報サービスのための高速な検索方式の開発が注目されている。例えば、見知らぬ街に滞在しているとき、一日の自由時間ができるだけ多くなる検索は、旅行計画と呼ばれている。そこで、その一日を有効に楽しむ計画を作りたい。まず、観光

一方、最短ルートが必ずしも満

地と美術館を訪れ、レストランで食事をして、最終的に現在のホテルに戻るという巡回路を求めたときに、周辺には多くの観光地、美術館、レストランが存在するため、目的の制約を満たす巡回ルートは多数存在する。それらの中から制約を満たし、かつ経路長や所要時間が最短なルートを求められる。

足感が得られるルートとは限らない。ウェブ上では観光地やレストランに対する評判付けが行われている。そこで、移動距離や時間と、途中で訪問する場所の評判を勘案してルートを決定したいことがある。このような検索はTop-k検索と呼ばれ、単純なkNN(k最近傍検索)や、範囲検索に対しては、既に多くの提案がなされている。

Skyline検索は、他の経路に比べて何らかの利点を有するもののみを絞り込んで提示する検索である。最適巡回路検索は本質的には、複数のデータ点の評価値(複数評価尺度)から算出される総合評価値に基づくSkyline検索のためのアルゴリズムを提案した。

このように、Skyline検索は、他の経路に比べて何らかの利点を有するもののみを絞り込んで提示する検索である。最適巡回路検索は本質的には、複数のデータ点の評価値(複数評価尺度)から算出される総合評価値に基づくSkyline検索のためのアルゴリズムを提案した。このように、Skyline検索は、他の経路に比べて何らかの利点を有するもののみを絞り込んで提示する検索である。最適巡回路検索は本質的には、複数のデータ点の評価値(複数評価尺度)から算出される総合評価値に基づくSkyline検索のためのアルゴリズムを提案した。



**Htoo Htoo** (トウトウ)

1978年生まれ。2004年ヤンゴンコンピュータ大学大学院修了。13年埼玉大学大学院博士後期課程修了(博士・工学)。14年9月から埼玉大学大学院に助教として勤務。専門は空間データベース、位置情報サービス。

本研究では、最適巡回路検索を目的に長い処理時間を要する処理であるため、ユークリッド距離での最適巡回路の検索をインクリメンタルに行い、処理を高速化していく。本研究の成果を国際会議に参加し、発表を行った。

一方、母国であるミャンマーのヤンゴンコンピューター大学(UCSV)とも国際交流を深め、UCSYの学生が日本に進学を希望する場合、ご協力させていただいた。それによって、日本の教育、技術、文化等をシェアでき、日本を良く理解できる人材を育てることに貢献ができることをうれしく思っている。女性研究者として、一步ずつ色々な挑戦を乗り越えるように前向きに頑張っていきたいと考えている。

## 旅行で最適巡回路検索

### トウトウ 助教